



「無」 橋健太郎
詳細は裏面 >>

今月の Leading company 障がい者雇用の先進企業紹介



総看護師長の小川さんによれば、カワムラコートにとって障がいのある職員は、「責任持ってやって頂けるので、居てもらわないと困る存在です。」

仕事内容にも障がいの有無による差はありません。洗濯などは、全ての工程を障がいのある職員に任せています。女性は入居者介護をおむつ交換から入浴介助まで、障がいのない職員と同様に行っています。

定着の秘訣は障がいのある職員を「別け隔てない」姿勢。「障がいがあるからできないだろう」ではなく、「出来る」とは任せる」意識が徹底されています。

在宅復帰を目指す要介護の高齢者に、リハビリなどの医療サービスを提供するカワムラコート。15年前に始めた障がい者雇用は、雇用率5.6%、定着率も高く、開始当初から勤務している方もいます。

障がい者を分け隔てず出来ることは責任もってやる

別け隔てのない介護現場で、高い雇用率・定着率を実現。

介護老人保健施設 カワムラコート 岐阜市 芥見 障がい者雇用数10名(看護師含む)

介護の現場だからこそ、別け隔てのない環境が生まれ、それを徹底することで、誰もが責任を持って力を発揮する、理想的な障がい者雇用が実現していました。

介護の悲しいニュースもある中、職員に求めるのは利用者への優しい姿勢だけ。障がいの有無は全く関係ないとのこと。「気持ちがあれば、みんなマルです。」と、小川総看護師長も言います。

別け隔てない姿勢は職員間でも見られます。障がいの有無について「見て感じてくれば良い」との思いから、改めて全体には伝えていません。それによる大きな問題も起きていないそうです。

母体である河村病院の高木人事課長は「病院だから、病気や障がいへの理解は、職員全体にあると思うんですね。」と話します。

優しさが必要な職場に障がいの有無は関係ない介護だから実現した理想の形



笑顔で話す 高木人事課長



清流のジョブコーチ 〈職場適応援助者〉

障がい者だからと、決めつけたくくない

CLEAR STREAM JOB-COACH

介護老人保健施設カワムラコート 桜井久子さん

何も知らずに受けた研修
身近な企業の取組みに驚いた

桜井さんは、障がいの有無にとらわれない
仲間意識を大切にしました。

—ジョブコーチになつたきっかけは？

「養成研修を受けませんか」と主催の方に
誘われたのがきっかけで、最初はそういう
資格があることも知りませんでした。
よその企業の障がい者雇用の状況が分から
ず、現状を知りたいというもありました。

—養成研修※はどうでしたか？

食品スーパーのバローさんや三心さんみた
いな身近な企業の代表のような方たちが、
障がい者に対して一生懸命考えているんだ
な、というのは、自分自身にとって新しい感
覚で、こんな世界もあるのかと驚きました。



障がい者もみんなと一緒という
雰囲気を作る言葉掛け

—気を付けていることはありますか？

男性とは私生活まで突っ込んで話せないた
め、現場担当者から話を聞きます。体調が
悪かったりするとすぐに情報が入ります。
あとは顔を見れば常に「ありがとう」とか「お
願いね」と言葉掛けしています。私達も同
じ介護仲間という雰囲気を作っていきたい
んです。

—あまり特別な配慮はしていませんか？

ないです。障がい者だからという決めつけ
は、みんな持つてません。私たちと一緒ですつ
ていう姿勢は崩したくないんです。

—ジョブコーチを目指す方にアドバイスを

障がいのある方と接するときには、「人」を
大切にすることです。障がいがあっても個人
ですから。やはり「その人」を認めることが
一番大事だなと感じています。

※平成29年1月～2月に岐阜市内で開催予定



SCHEDULE スケジュール

働く障がい者セミナー

定着を目標に、障がい者向けのセミナーを行います。県内5つ
の地域で毎月1回、年間計12回開催。思いを共有します。

- 8/11 (木.祝) 9:30～11:30 JR岐阜駅前 グランパレビル
- 9/22 (木.祝) 13:30～15:30 中津川市 にぎわいプラザ
- 10/10 (月.祝) 時間未定 西濃地区

企業見学会

実際に障がい者が働いている現場を見学し、その環境を肌
で感じることで、障がい者雇用のイメージを明確にします。

9/14(水) 8:20～16:30 バロー青果センター・東和組立

障がい者就職合同面接会(中津川市)

障がい者との面接に支援者が同席します。事前面談も行い、
スムーズな意思疎通をサポートします。セミナー同時開催

10/14(金) 13:15～16:15 中津川商工会議所

※スケジュールは変更になる事があります。



Art& Handicapped 今月の
アート

表紙では、毎月障がい者のアートを紹介しています。今月の作品の作者-橋 健太郎さんは自閉症です。かんぼ生命保険
岐阜サービスセンターに勤めながら、岐阜市 石長町のNPO法人オープンハウスCANで書道に取り組んでいます。

「無」橋 健太郎、オープンハウスCAN(岐阜市 石長町)にて制作

NEWS ホームページがリニューアルしました!

岐阜 障がい 企業 検索 shougaikigyoshien.jp



岐阜県障がい者雇用企業支援センター

〒500-8384 岐阜市葦田南5-14-12 シンクタンク庁舎2階

- ・岐阜駅から-岐阜バスで約20分「ふれあい福寿会館前」下車
 - ・西岐阜駅から-くるくるバスで約12分「県民ふれあい会館前」下車
- 利用時間 月～金 9:00～18:00(祝日・年末年始は除く)



TEL: 058-215-0582

FAX: 058-215-0583

E-mail center@shougaikigyoshien.jp

URL http://www.shougaikigyoshien.jp

(c)岐阜県障がい者雇用企業支援センター 機関紙: ビジネス アンド ハンディキャプト〈企業と障がい者〉 Business&Handicapped